

2022年9月5日

利用者様・ご家族様

関係者 各位

社会福祉法人京福会 理事長 田畑陽一郎
特別養護老人ホーム寿山荘 施設長 渡邊 学

新型コロナウイルス感染者に関するお知らせ（第一報）

謹啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、特別養護老人ホーム寿山荘（特養定員 50 名、ショートステイ 10 名、2 階建・従来型特養）で入居者 1 名様、ショートステイ利用者 2 名様及び職員 2 名が新型コロナウイルスに感染いたしました。なお 7 月にクラスターが発生したユニットとは別のユニットとなります。

感染拡大を防ぐ観点から感染が判明した経緯を下記の通りご報告いたします。

8/30（火）

前日まで勤務していた職員が同居家族に 39℃台の発熱があり、市内の医療機関で PCR 検査を受検することとなり、職員自身も検温したところ 37.2℃の微熱があったため PCR 検査を受検したところ、ふたりとも陽性が判明。

検査結果をふまえて 13:30 に緊急の感染症対策委員会を開き、この日から職員が勤務するユニットを感染区域とするゾーニングを行い、職員はヘアキャップ、フェイスシールド、マスク、手袋、ガウン着用で業務にあたり、入居者様は基本的に居室対応とし、おやつの手配から食事は使い捨て容器を使用することとした。

8/31（水）

感染者の発生なし。

9/1（木）

8/30 にショートステイからご自宅にお帰りになった利用者様のご家族より、前日より咳と 38℃台の発熱があったため市内の医療機関を受診し、陽性が判明したと連絡があった。（この利用者様のご家族にはお帰りになる前に職員に陽性が判明したことを連絡し、発症の可能性もあることからショートステイの利用継続も提示したがご家族の意向によりお帰りになられていた。）

9/2（金）

8/30 に陽性が判明した職員と同じユニットに所属する職員が、前日の夜に 38℃台の発熱

があり自宅で手持ちの抗原検査で陽性が判明。この日は発熱外来の予約が取れなかったため、翌日に医療機関を受診することとなった。

9/3（土）

前述の介護職員1名が市内の医療機関を受診し陽性が判明。

この職員が関わったショートステイの利用者様1名が17:00に37.9°Cの発熱。

9/4（日）

前日に発熱のあったショートステイの利用者様が午前中は37.1°Cに解熱するも午後38.0°Cに上昇。翌日にかかりつけ医の発熱外来を受診することとなった。

このほか同じユニットの特養入居者様1名に頭痛と咳症状、12:00ごろに38.4°Cの発熱があり、協力病院より解熱剤が処方され、翌日に医療用抗原検査を実施することとなった。

9/5（月）

前日に症状のあった特養入居者様に協力病院の指示により医療用抗原検査を実施したところ陽性が判明した。

また前述のショートステイ利用者様は午前中に市内の医療機関を受診しPCR検査を実施し、同じく陽性が判明した。

以上により現時点での感染者数は5名（特養1名、ショートステイ2名、職員2名）で、施設内療養者は2名です。

先月に続き施設内で療養者が発生する状況となり、多大なるご心配とご迷惑をおかけし誠に申し訳ございません。特養の新規入居とショートステイの利用は当面中止とさせていただきます。一日も早い終息にむけて感染対策に全力で取り組めます。 謹白